

Добро пожаловать! 歡迎
歡迎

Муниципалитет Амурской области
Amur Oblast Municipality



コムソモリスク市子ども代表団といっしょに歌う 昨年の加茂市代表団のメンバー (7月17日の歓迎パーティー)

お気軽においでください。

市民と市長の「よもやま話」の日

8月 9日(木) } 午後1時30分から行います。
23日(木) }
30日(木) }

【受付・問い合わせ】 市役所3階 総務課広報広聴係
(☎52-0080 内線331)
までお願いします

主な内容

- 小池市長の市政報告…………… 24
- 歯の健康 ～口臭について～…………… 5
- カメラスケッチ…………… 5
- 平成18年度下半期の財政状況…………… 67
- 加茂の風土記…………… 8

市政報告

加茂市長 小池 清彦

八月一日から、美人の湯のシャトルバスと同様に、美人の湯を通る市民バスに乗る方々も、美人の湯で降り降りする場合は、無料となります。

私は、加茂市のあらゆる市民バスを利用される方が美人の湯で降り降りされる場合は、すべて無料とする案を市議会に提案したのですが、市民バスを乗り換えて美人の湯へ往復する方も無料とすることは、市議

会の反対で、実現しませんでした。

このたび、美人の湯のシャトルバスの運行範囲を横江までの西加茂地域と、千刈、陣ヶ峰、都ヶ丘・学校町方面、青海町にまで拡大したことに加えてのこのたびの措置により、加茂市民の大部分の方が無料で美人の湯まで行き帰りすることができるようになりますので、市民の皆様は一層お幸せになられ、また、美人の湯の営業上も大きなプラスになるものと思えます。

しかしながら、市議会の議案修正により、土倉、長谷、加茂新田、川

西、山島、天神林、須田全域の方々
は、有料となり、お気の毒な結果と
なりました。

今後は、お気の毒なことになった地
域の皆様のお考えをお聞きして対応
する必要があるかと考えておりま
す。

このたびの発端は、小乙、岩野の方々が、
「美人の湯のシャトルバスが小乙・岩野に
来ないので、その代わりに、美人の湯への
往復については、市民バスを無料にしても
らいたい」との要望をお出しになったこと
でした。

そこで私は、市の幹部会議を開いて検討
いたしました。その結果、「小乙・岩野の方々

だけ美人の湯への往復を市民バスを無料と
するのは、不公平であり、美人の湯のシャ
トルバスに乗っても、市民バスに乗っても
同じことなのだから、美人の湯を通る市民
バスに乗る人は、美人の湯での乗り降り
すべて無料とするのがよいとの結論にな
りました。

しかし、そういたしますと、市民バスを
乗り換えて美人の湯へ往復する人も無料に
しないと不公平だということになり、その
場合も無料としなければならぬのではな
いかとの結論に達しました。

市民バスは無料ということにしても、お
客様は、美人の湯でお金をお使いになるの
だから、それでよいのではないかとの結論
に達した次第でありました。

なお、私は、乗り換えの時には、「美人の

湯へ行く」と申告してもらえばそれでよいのではないかと考えました。スイスのジュネーブ市では、市営バスはすべて切符がなく、市民は、自分の責任で料金を箱の中に入れる仕組みになっております。

それでも誰もごまかさないとというのが、ジュネーブ市民の誇りとなっております。

私は、加茂市民の皆様の道徳的レベルは、ジュネーブ市民に勝るとも劣らないと確信しているところであります。

そこで、市民バスを乗り換えて美人の湯へ往復する場合も無料とすることで、市議会に提案したのですが、乗り換えなしの場合も可決され、乗り換えて行く場合は、否決されてしまいました。残念に思っております。

私は、政府による地方切り捨てと弱者切

り捨てのひどい世の中にあっては、せめて加茂市政においては、美人の湯へ市民バスで往復するときくらいは、すべて無料とするというほどのスケールの大きさと、余裕を持たなければ、市民の皆様をお幸せにすることはできないのではないかと考えております。

そのように考えますと、乗り換えて美人の湯へ行かなければならない一部地域の方々だけがお気の毒なことになったことは残念であります。



口臭について・その一

今回から三回に分けてお話しします。口臭について、正しく理解しましょう。

口臭って何？

呼吸や会話をするとき、口から出る息がおって、他人が不快に感じるのが口臭です。

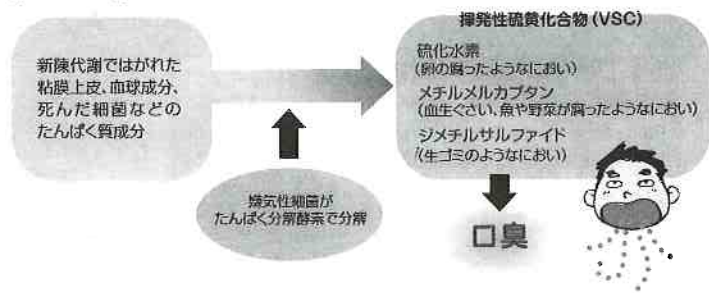
自分の口臭は

自分では分からない

においは、鼻の中にあるにおいを感じる細胞（嗅細胞）がにおいをキャッチして、その情報が脳に伝わることで認識されます。この嗅覚は、主観的なもので、同じ人間が同じにおいを嗅いでも、体調や心の状態などによって受け止め方が変わります。体調が優れないときには、普段つけている香水が不快になる場合もあります。

また、嗅覚には同じにおいを長時間嗅いでいると、そのにおいに慣れてしまうという特徴（順応反応）があります。こうした順応反応があるため、自分の口臭を自

●口臭原因物質(VSC)生成のメカニズム



分で確かめるのは難しいのです。

口臭は、どうして発生するの？

口の中にいる嫌気性（酸素を嫌う）細菌は、新陳代謝ではがれた粘膜上皮、血球成分、死んだ細菌などのたんぱく質成分を分解して、揮発性硫黄化合物（VSC）をつくり出します。揮発性硫黄化合物は特有のにおいがありますが、口臭はこれらのガスが混合したもので、非常に不快なおいとなります。

（加茂市歯科医師会）

カメラ口 スケッチ

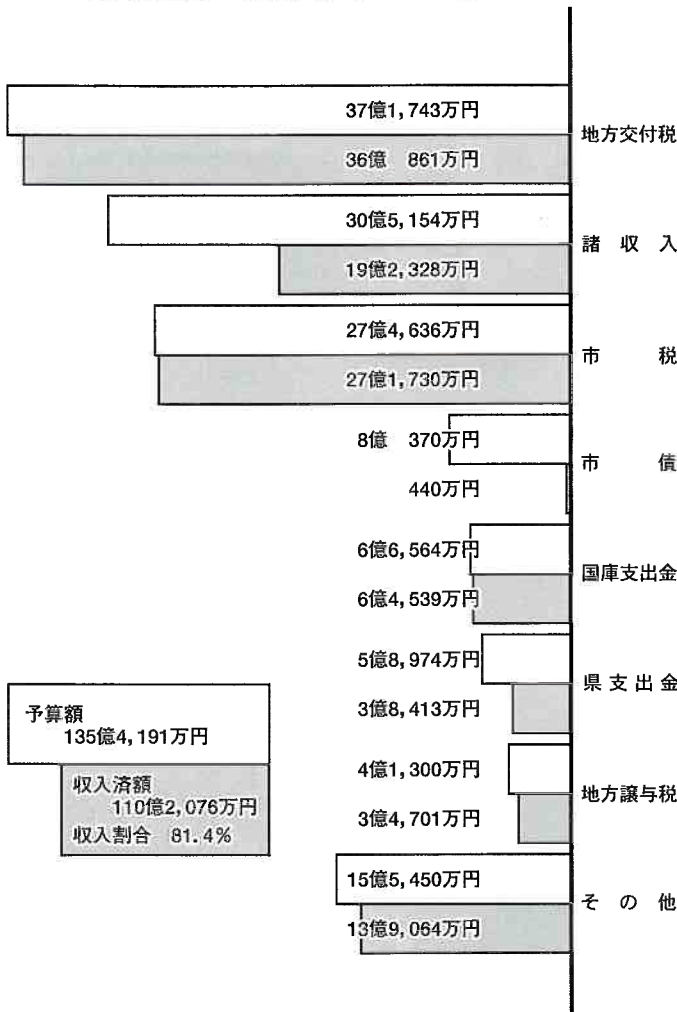


コムソモリスク市子ども代表団来市（7月13日～20日）
加茂市と友好交流を続けているロシア・コムソモリスク・ナ・アム
ーレ市からユーリー・ロゼンツェフ副市長を団長とする十六名が加茂
市を訪問しました。十四～十七歳の生徒たち十二名は、市内の保育園・
小学校・中学校で交流を深め、楽しい時間を過ごしました。ホームス
テイ中の十六日には新潟県中越沖地震があり、初めて経験する地震
に「びっくりした」と感想を漏らしていましたが、ホストファミリー
の皆さんから優しくしてもらったと話していました。一行は予定どお
り、二十日の飛行機で帰国しました。

平成18年度 下半期の財政状況

一般会計 総額135億4,191万円

一般会計歳入の状況 (19.3.31現在)



市の会計年度は3月末で終わりますが、5月までの整理期間を経て確定します。3月末現在における執行済額の予算に対する割合は、歳入で81・4%、歳出で81・1%となっています。加茂市がどのような施策を行っているか、表とグラフをご覧ください。

加茂市には、どのようなお金が入り、何に使われているのか…。市では毎年二回財政のあらましを公表しています。今回は昨年の10月から今年3月末までをグラフと表でまとめました。

市税の収入状況

税目	調定額 (万円)	収入済額 (万円)	収納率 (%)
市民税	11億7,790	10億7,553	91.3
固定資産税	16億7,072	12億9,252	77.4
軽自動車税	6,305	5,858	92.9
市たばこ税	1億5,614	1億4,453	92.6
特別土地保有税	55	0	0
都市計画税	1億8,908	1億4,614	77.3
合計	32億5,744	27億1,730	83.4

※調定額とは、皆さんから納めていただく税金の決定額のことです。

項目	予算額 (万円)	歳入		歳出	
		収入済額 (万円)	収入割合 (%)	支出済額 (万円)	支出割合 (%)
国民健康保険	30億8,180	26億3,919	85.6	27億3,198	88.6
老人保健	32億4,242	30億2,578	93.3	30億1,181	92.9
宅地造成事業	3億5,105	1億6,319	46.5	2,043	5.8
下水道事業	19億9,646	10億7,471	53.8	15億2,389	76.3
介護保険	20億2,490	19億1,980	94.8	18億296	89.0
在宅介護サービス事業	4億5,232	4億5,456	100.5	4億623	89.8
合計	111億4,895	92億7,723	—	94億9,730	—

主な補正予算(下半期)

- 地方バス路線運行維持対策費 1,676万円
- 災害復旧費 1,130万円



一般会計 市民1人あたりでは

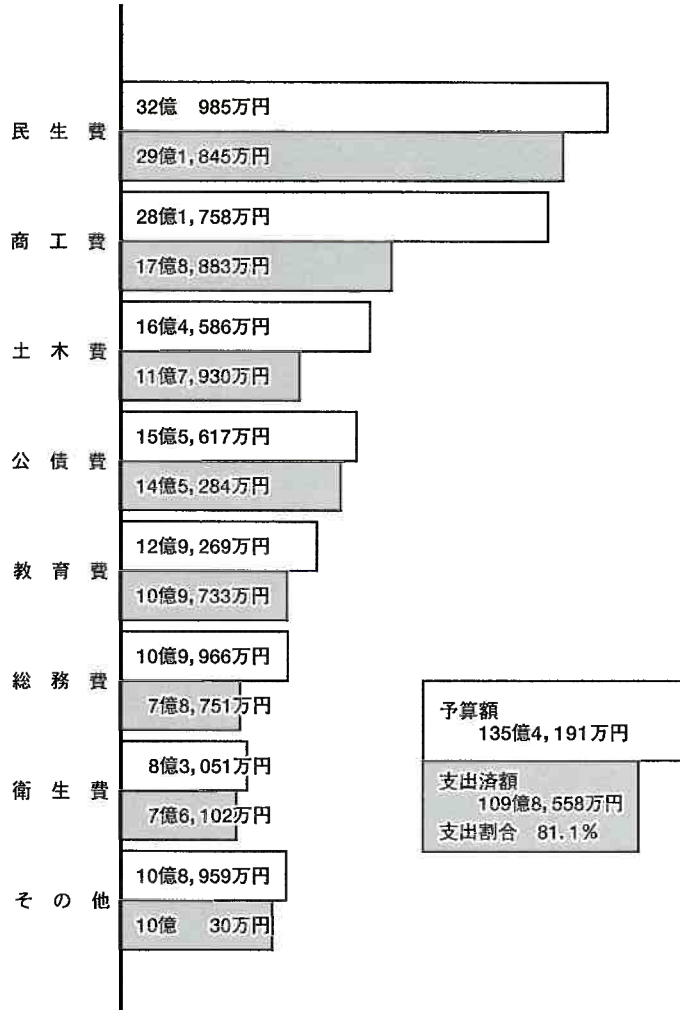
- 人口 31,964人(H19.3.31現在)
- 収入額(歳入・収入済額) 344,787円
・うち市税(市民の皆様が負担される額) 101,910円
- 支出額(歳出・支出済額) 343,686円
- 市債(国が負担する分を除く市の借金) 147,569円
- 基金の額(現金のみ) 29,163円

市債現在高は、115億9,467万円で国が全額負担する分を除くと85億8,917万円となり、これを返済するとき、国がさらにその一部を負担しますので、実際に加茂市が返済する金額は47億1,689万円となります。

区分	現在高(万円)
1 総務債	9億2,613
2 民生債	14億 332
3 衛生債	9億5,681
4 農林水産業債	5億2,089
5 商工債	2,220
6 土木債	31億2,667
7 消防債	3,013
8 教育債	14億5,572
9 災害復旧債	1億 28
10 転貸債	4,702
小計	85億8,917
11 減税補てん債	7億4,831
12 臨時税収補てん債	1億5,021
13 臨時財政対策債	21億 698
一般会計総計	115億9,467

下水道事業特別会計	132億9,802
-----------	-----------

一般会計歳出の状況(19.3.31現在)



市有財産の状況

土地	1,270,556㎡
建物	135,980㎡
構築物	227基
基金	9億3,216万円 79,226㎡

水道事業 (万円・%)

項目	予算額	執行済額	執行割合	
収益的	収入	5億4,612	5億3,481	97.9
	支出	6億1,052	5億9,791	97.9
資本的	収入	2億8,327	1億3,561	47.9
	支出	3億7,412	2億2,549	60.3

収益的収入からは減価償却費として2億1,392万円が天引され、これが留保財源(貯金)となります。収入と支出の差は、この留保財源(貯金)で補てんされ、余った分(黒字)は、翌年度へ繰り越されます。この翌年度へ繰り越される留保財源(黒字)は、6,094万円であります。

加茂市の弥生時代遺跡

東京都文京区弥生町から発見された壺型土器が弥生土器、弥生時代の名称の由来とされる。弥生時代の遺跡は、古くは戦後社会に明るい話題として注目された静岡県登呂遺跡、他に現在観光地として著名な佐賀県吉野ヶ里遺跡をご記憶の方も多いであろう。

弥生時代は、大陸起源の農耕を生業の中心とし、同時に伝来した鉄器や銅器を駆使し、生産性を高め次第に余剰物が蓄積された。その結果として身分差が生じ、次第に「クニ」が形作られ、「クニ」

同士の争いが生じたと説明されることが多い。紀元前三世紀頃から紀元後三世の約五百〜六百年間の出来事である。大きくは前期・中期・後期に区分される。

加茂市の弥生時代の遺跡は極めて少ない。前期は不明で、加茂地区で国道四〇三号線パイパス工事に伴い発掘調査された新

加茂の風土記

通遺跡から、中期後半の櫛歯状工
具で文様がつけられた土器が少量出土している。他には加茂川上流域で発見された諏訪ノ沢遺跡から中〜後期のものと考えられる太型蛤刃石斧と扁平片刃石斧が早くに採集されている。このようにごく少数ながら、弥生時代中期の土器や石器が見られるが集落の姿は見えない。

ところが、後期後半になると下条川右岸の沖積地に忽然と集落が形成される。平成十二・十三年に発掘調査された中沢遺跡である。水田適地を求めた結果選ばれた土地であったのであろう。この時期

の県内を代表する遺跡は、新潟市秋葉区にある国史跡・古津八幡山遺跡で、県内最大規模の防御的高地性環濠集落である。丘陵斜面に住居を構え、周りを環濠で囲み要塞化した集落で、何らかの戦いがあつたことの証とされる。高地性集落は特に東山丘陵の新津〜長岡にかけての丘陵上に密集して存在している。中沢遺跡とは対照的な遺跡立地であるが、福島集落の

後背の丘陵上、通称・熊野山から弥生後期後半の土器が出土しており、八幡山遺跡と類似した遺跡の存在が推測される。中沢遺跡の人々が有事の際に立て籠もつた遺跡が存在する可能性が高い。加茂も何らかの社会的緊張状態に見舞われたのであろう。この緊張状態を中国の歴史書である『魏志倭人伝』に記された「倭国大乱」と結びつける意見がある。

弥生時代後期は、悠久の縄文社会が、次第に西方からの大きな変革の波にさらされ、古墳出現前夜の動乱期とされる社会である。地下深く眠る中沢遺跡などはその激動の時代を映し出しているのである。

(伊藤秀和)



低地に営まれた中沢遺跡 (芝野地内)



コムソモリスク市代表団が訪問した加茂小学校(左)と芝野保育園(右)

人口のうごき

7月1日現在
世帯 10,030 (+3)
人口 31,884 (-15)
男 15,406 (-5)
女 16,478 (-10)
()内は前月比
(6月異動分)
出生 16 (男9女7)
死亡 22 (男11女11)
転出 36 転入 27